

安全のためのご注意 必ずお守りください

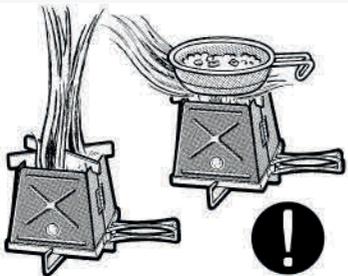
警告

●この器具は屋外専用です。狭い空間や換気の悪い場所での使用は、酸欠や一酸化炭素中毒事故の危険、また火災の危険があります。

注意

ネイチャーストープの炎について

- 本品は風の状況によって1mくらいの火柱が上がる場合があります。
- 鍋を置いた場合、底部から炎が出る場合があります。



〔周囲の状況をよく確認してからご使用ください〕

使用場所について

- 燃え易い物から、周囲は50cm以上離し、上部は何もない所で使用してください。
- 下部は燃焼熱により高温になりますので、テーブルや燃え易い物などの上で使用しないでください。50cm以上
- 転倒のおそれのない平坦な場所に設置してください。



アフターサービス・保証書

お問い合わせは

アフターサービスをお申し出になる時は、保証書同封の上、現象をできるだけ具体的にお書きください。

【無償修理規定】

1. 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、当社が無償修理致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店か当社にご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害による故障、及び損傷

UNIFLAME

~We want to make friends with nature~

683033



日本製

ネイチャーストープ

ご使用上の注意

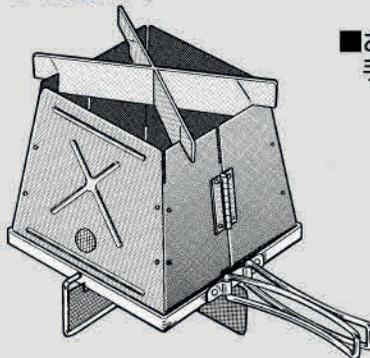
取扱説明書

屋外専用 保証書付

このたびは「ネイチャーストープ」をお求めいただきまして誠にありがとうございました。

■この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に、この取扱説明書「使用上のご注意」をよくお読みになり十分に理解してください。

■お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。



もくじ

安全のためのご注意	1・2
各部の名称・特徴	3
組立方法	4
使用方法	5
燃料について	6
こんな時は	6
アフターサービス・保証書	7

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。ご了承ください。

★品質には万全を期しておりますが、万一商品に不具合があった場合や、お気付きの点がございましたら当社までご連絡ください。

株式会社 新越ワークス
UNIFLAME 事業部

本社 〒959-0223 新潟県東蒲原郡新田町新1011
TEL:0256-63-9851 FAX:0256-63-6553

東京営業所 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-13
TEL:03-3264-8311 FAX:03-3264-8310

ユニフレイム

www.uniflame.co.jp

安全のためのご注意 必ずお守りください

注意

ヤケドの注意

- 本体を扱う時や、燃料を追加する時は、グローブや火ばさみ等を使用し、ヤケドに注意してください。
- 火がついたまま持ち運ばないでください。
- 使用中、使用直後は器具に触れないでください。
- 使用の際は、特にお子様にご注意ください。 接触禁止

鍋をのせる場合

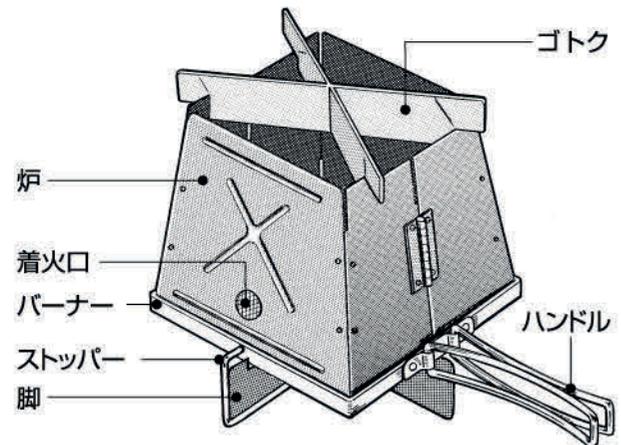
- 鍋をのせて調理する時は転倒に注意してください。
- 「ネイチャーストープ」のサイズを考慮して、安定して使用できる鍋をお使いください。
- 大きすぎる鍋は転倒、落下の危険がありますので使用しないでください。



使用中は器具のそばを離れないでください。

環境に悪影響を及ぼしますので、使用後の灰などは、地面に捨てないでください。

各部の名称・特徴



サイズ

使用時…約14×14×16(高さ)cm
 収納時…約13×13×1.5(厚さ)cm

材料

ステンレス鋼
 (メッシュ部のみ耐熱鋼)

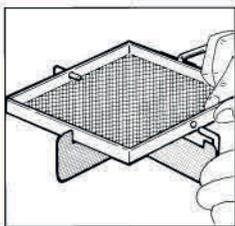
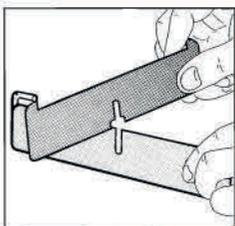
重量

約320g

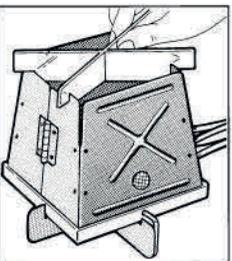
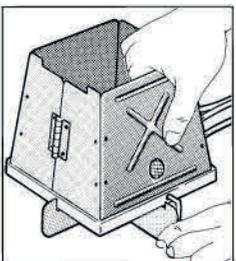
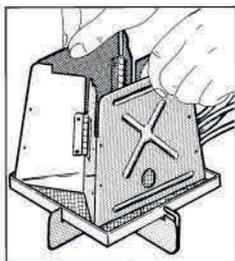
軽量化を図るため、炉部分には薄い特殊ステンレスを使用しています。
 燃焼熱により、使用中に反りが出る場合がありますが、燃焼に影響はありません。

組立方法

1. 脚をX字に組みます。
2. 脚にパーナーをのせ、両サイドの穴にストッパー(線材)を差し込みます。

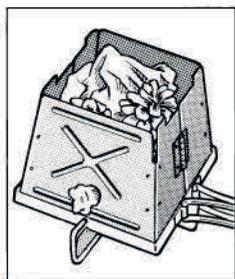


3. 炉をパーナーに開きながらはめ込みます。この時、炉のストッパー穴にストッパーがはまっている事を確認してください。
4. ゴトクをX字に組み、炉の上にはめ込みます。この時、ゴトクの四角がきちんとはまっているか確認してください。

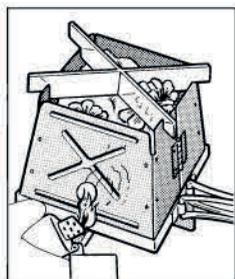


※薄板部分は、端面処理(バリ取り)をほどこしてありますが、組み立て時やお手入れ時には手、指などケガをしない様ご注意ください。

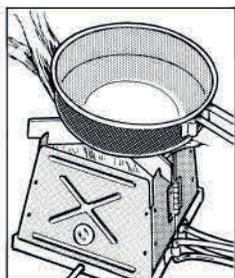
使用方法



1. ティッシュペーパーや紙切れなどを敷き、枯れ枝やまつぼっくり等を入れます。この時、紙が着火口から少し出るようにしておくと着火しやすくなります。
 ※状況によって、ティッシュペーパーや紙切れの量を増やしてください。



2. ゴトクを載せてから、着火口からマッチ・ライター等で点火します。



3. 燃料がよく燃えてきたら、鍋等をのせ、調理します。この時、鍋等が転倒しないように気をつけてください。
4. 途中で火力が弱くなったら、一旦鍋等を下ろして、ゴトクの間から燃料を補給してください。
5. 使用後は燃料を燃やし切り、完全に冷めてから、たたんでください。燃えている途中で水をかけると、急激な冷却により、変形、及び耐久性が落ちることがあります。

燃料について

枯れ枝、木片、まつぼっくり、落ち葉の他に、炭等も使用できます。
 但し、炭の場合は、前ページの方法では着火しない場合があります。他の燃料で火ダネを作ってから、使用してください。

こんな時は

- 火が起きにくい
 燃料が湿っている…できるだけ乾いた燃料と一緒に燃やしてください。
 風が弱い……………板や紙等で下からあおいで、風を送り込んでください。
- 火が強すぎる
 風が強い……………風上に風よけを置いてください。